

## 9年間を通してめざす子ども像（小中一貫）

	めざす子ども像	小学校低学年	小学校中学年	小学校高学年	中学校
豊かな心の育成	思いやりのある子	身近にいる人々に温かい心で接し、親切にすることができる。	相手のことを思いやり、声をかけたり助けたりするなど、親切にすることができる。	誰に対しても思いやりと感謝の心をもち、相手の立場にたって親切にすることができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○他人の立場を理解し進んで協力する心豊かな生徒&lt;情&gt;</li> <li>○自分の言動に責任をもち最後までなしとげる生徒&lt;意&gt;</li> <li>・思いやりの心をもち、人の心の痛みを感じるができる。</li> <li>・自分の言動に責任をもち、挨拶・感謝の言葉を素直に伝えることができる。</li> <li>・下川町の自然を愛し郷土に誇りをもつことができる。</li> </ul>
	自然を愛する子	自然に親しみ、動植物に優しい心で接することができる。	自然や動植物を大切にし、根気強く世話ができる。	自然を愛護し、生命あるものを大切にすることができる。	
	素直に行動する子	うそをついたりごまかしたりしないで、素直に伸び伸びと生活し、元気に挨拶や返事ができる。	過ちは素直に改め、正直に明るい心で元気よく生活し、言葉遣いに気をつけ進んで挨拶や返事ができる。	自分に誠実で明るい心で楽しく生活し、時や場、相手に応じた挨拶や返事ができる。	
確かな学力の育成	自ら考え、伝え合う子	自分なりの考えをもち、はっきりと伝えることができる。	自分の考えと他の考えを比べ、考えを明確に伝えることができる。	自分の考えを整理し、効果的な方法で、わかりやすく伝えることができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○よく考え、正しく判断し、創意工夫する生徒&lt;知&gt;</li> <li>・学習に興味と疑問をもち、失敗を恐れずに果敢に挑戦することができる。</li> <li>・自分自身で考え、状況に応じた表現ができる。</li> <li>・周りの考え・情報を取り入れ、自分の考えを深めることができる。</li> <li>・確かな知識・技能を身に付け、生活のあらゆる場面で活用することができる。</li> </ul>
	学びを工夫する子	学習の基本的なルールを身に付け、積極的に学習に取り組むことができる。	学習課題にそって解決方法を工夫し、学習を進めることができる。	自分の個性や友達のよさを生かし、情報を活用しながら、よりよい解決をめざして工夫できる。	
	力を合わせ解決する子	教師や友達の話をよく聞き、学習課題にそって協力して学習を進めることができる。	学習課題を理解し、それぞれの考えや解決方法のよさを交流し、協力して学習を進めることができる。	学習計画や役割分担を話し合い、それぞれの個性を生かし、認め合いながら協力して課題を解決できる。	
	学びを広げる子	身に付けたことを進んで次の学びに活用することができる。	身に付けたことを他の教科や学習の場にも応用することができる。	身に付けたことを生活や他の活動場面にも適切に生かすことができる。	
健やかな体の育成	生命を大切にする子	健康や安全・安心に関心をもち、病気や事故に気を付けることができる。	健康で安全・安心な生活について考え、正しい判断と行動をとることができる。	自他の健康と安全・安心に努め、必要な生活行動とよい環境について理解を深め、実践できる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自他の生命を尊び、自らを鍛える健康な生徒&lt;体&gt;</li> <li>・基本的な生活習慣が確立され心身共に健康で明るく生活を送ることができる。</li> <li>・日々の運動を通して、心身を鍛えることができる。</li> <li>・チャレンジ精神をもち、粘り強く物事に当たることができる。</li> <li>・夢を掲げ、将来を見据えて行動し、地域に貢献しようとする姿勢をもつことができる。</li> </ul>
	体をきたえる子	いろいろな運動に楽しく参加し、親しむことができる。	めあてをもち運動に取り組む、日常的に運動を楽しむことができる。	運動の特性に応じた自己の課題の解決をめざし、活動の仕方を工夫したり計画的に運動ができる。	
	最後までやり遂げる子	めあてをもち、飽きずにやり遂げることができる。	めあてを見失わず、友達と力を合わせて、粘り強くやり遂げることができる。	見通しをもち、工夫して困難を乗り越え、やり遂げることができる。	
	進んで働く子	手伝いや仕事を進んで行うことができる。	働くことの大切さを知り、みんなのために進んで働くことができる。	働くことの意義を理解し、進んで仕事や奉仕作業をすることができる。	

